

令和4年第3回可児市議会定例会 一般質問通告一覧表 6月8日（9日・10日）

No.	質問者	質問項目（答弁者）
1	伊藤 壽 (会派きずな)	<p><u>1. 市長の任期満了に伴う意向などについて（市長）</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>市長のこれまで3期、12年の市政運営の総括、そして、任期満了に伴う意向とこれから課題解決に向けた考え方や抱負について。</p> <p>質問1　これまでの市政運営の総括は。      質問2　任期満了に伴う市長の意向は。      質問3　これから課題解決に向けた取り組みや抱負は。</p> <p><u>2. 住宅団地開発について（建設部長）</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>市が開発を許可した住宅開発についての、状況の確認と対応、完成予定などについて問う。</p> <p>質問1　大森新田交差点北東側の住宅開発の完成予定はいつか。      質問2　搬入土が積まれているが、その対応はどのようか。      質問3　造成地での沈砂池の建設はどのようか。</p>
2	澤野 伸 (会派きずな)	<p><u>1. 本市の18歳成年改正民法への取り組みは（教育長、観光経済部長、市民部長）</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>公職選挙法の選挙権年齢や憲法改正国民投票の投票権年齢を18歳と定める等、若者にも国政の重要な判断に参加してもらうための政策が進められた。こうした中、成年年齢も18歳に引き下げられた。本市の取り組みは。</p> <p>質問1　教育現場に於いて、18歳成年になる事についての教育機会は。      質問2　消費者トラブルについて18歳成年となった若者などへの注意喚起や対応策は。      質問3　本市の若年者の自立を援助するための施策は。      質問4　本市の成人式の時期や在り方は。</p> <p><u>2. 本市のヤングケアラー支援策は（教育長、福祉部長、こども健康部長）</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども「ヤングケアラー」は、年齢や成長の度合いに見合わない負担があり、本人の育ちや教育に影響がある等課題がある。本市の対応を問う。</p> <p>質問1　本市のヤングケアラーの現状把握と支援策は。      質問2　ヤングケアラーへの教育現場での対応は。      質問3　学校でのヤングケアラー支援の選択肢が子どもにわかるような体制づくりは。</p>

		質問4 介護支援専門員（ケアマネジャー）との連携は。 質問5 子どもがいつでも相談できる体制は。
No.	質問者	質問項目（答弁者）
3	富田 牧子 (日本共産党 可児市議団)	<p><u>1. 早期に可児市郷土歴史館の改修工事実施を（文化スポーツ部長）</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>郷土歴史館は、美濃桃山陶の聖地ガイダンスのエントランス施設として改修工事が行われるはずであったが、まだ、着手されていない。ぜひとも早く、実施されるよう願う。</p> <p>質問1 郷土歴史館の改修工事はいつか。</p> <p><u>2. プラスチック資源循環促進法と SDGs 教育（教育長、市民部長）</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>気候危機の問題とも重なり、「プラスチックゼロ」も地球と人類の未来にとって喫緊の課題である。新たに始まった「プラスチック資源循環促進法」の本市の計画と小中学校のSDGs教育の内容を聞く。</p> <p>質問1 プラスチック資源循環促進法での市の計画。</p> <p>質問2 市民への啓発について。</p> <p>質問3 小中学校でのSDGs教育の内容。</p>
4	天羽 良明 (可児未来)	<p><u>1. グラウンド排水機能の低下の改善策は（文化スポーツ部長、建設部長、教育委員会事務局長）</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>雨降り後のグラウンドの乾きの状況に差が出ている。コロナ禍では屋外の授業や昼休に遊ぶ事は貴重な時間である。グラウンドの点検をし、悪いところは長期休暇中に改善をすべき時ではないか。</p> <p>質問1 4/10 オープンした日特スパークテック WKS パークの排水機能は何年もつ想定か。</p> <p>質問2 小・中学校や本市の体育施設のグラウンドは、どういった排水対策がされているか。</p> <p>質問3 排水機能に差がでていることをどう把握しているか。</p> <p>質問4 暗渠排水管が目詰まりしていないか等、掘り返したり原因調査を行っているか。</p> <p>質問5 トラックロープや50m走用のロープは砂の入れかえに支障にならないか。</p>

No.	質問者	質問項目（答弁者）
5	野呂 和久 (可児市議会 公明党)	<p><u>1. 自動販売機リサイクルボックスの異物混入低減について（市民部長）</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>プラスチックごみによる海洋汚染等の環境問題がクローズアップされる中、2022年4月よりプラスチック資源循環促進法が施行された。自販機リサイクルボックスの異物混入の課題について本市の考え方を問う。</p> <p>質問1 プラスチックごみゼロ宣言について。      質問2 自販機のリサイクルボックスの異物について。      質問3 現状把握と市民啓発。</p>
6	板津 博之 (会派きずな)	<p><u>1. 地域クラブの活動による部活動改革の進捗は（教育長、文化スポーツ部長）</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>本市では、令和3年3月に「可児市中学生期のスポーツ・文化活動指針」を策定し、休日の部活動を地域クラブ活動へ段階的に移行することが示された。地域クラブの活動による部活動改革の進捗状況について問う。</p> <p>質問1 学校部活動、保護者クラブ（育成会）活動の活動時間は。      質問2 学校部活動、保護者クラブ（育成会）活動の指導体制は。      質問3 地域クラブ移行後の会計管理はどうなるのか。      質問4 可児市ジュニアスポーツ・文化活動振興会議の役割は。      質問5 部活動改革による教師の負担軽減は。      質問6 施設使用料の減免などの支援体制は。      質問7 部活動改革の内容の周知は出来ているか。      質問8 地域部活動へ移行するにあたっての課題や問題点は。</p>
7	中野 喜一 (可児未来)	<p><u>1. 災害時の危機管理体制（総務部長）</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>防災対策の3要素は自助・共助・公助です。大規模災害発生時に被害を少なくするには、事前に防災対策を立てておく必要がある。      個人・地域・自治体の危機管理の現状を再確認して命を守る為の行動がとれる様にする。</p> <p>質問1 地区防災計画の推進状況は。      質問2 『地区防災計画取り組みツール』の活用状況は。      質問3 家庭内での『ローリングストック』をどう推奨しているか。      質問4 備蓄品の管理状況と改善点。      質問5 避難所の想定収容人員と備蓄品のバランス。      質問6 必需と思われる備蓄品は揃っているか。      質問7 冬場の必需品は見落とされていないか。      質問8 wi-fi環境の整備と発電機の導入予定は。</p>

No.	質問者	質問項目(答弁者)
8	松尾 和樹	<p><u>1. 子育て支援施策の開始時期について（こども健康部長）</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>本市の子育て施策の基本理念である「マイナス10カ月からつなぐまなぶかかわる子育て」は妊娠期から支援を展開しているが、妊娠前のケアも充実させてはどうか。</p> <p>質問1 親が安心安全な子育てをする為の準備期間は、妊娠前から既に始まっているという考えに対する本市の見解は。</p> <p>質問2 予防を目的とした講座の開催する数や場所を増やすという考えに対する本市の見解は。</p>
9	渡辺 仁美 (立憲民主党 市民の声)	<p><u>1. AI導入による新たな乗合送迎サービスを（建設部長）</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>続くコロナ禍を見据え、外出の機会の確保とその移動手段の利便性について見直される時に来ている。既存の公共交通網とAIを組み合わせることで、より利用者が使いやすくなるような事業展開を望む。</p> <p>質問1 可児市公共交通の現在の運行状況や利用状況について。</p> <p>質問2 可児市地域公共交通網形成計画の見直しについて。</p> <p>質問3 可児市公共交通へのAI導入への検討について。</p>
10	山根 一男 (立憲民主党 市民の声)	<p><u>1. 花いっぱい運動にもうひと工夫を（建設部長）</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>本市には定着している花いっぱい運動だが硬直化しているように思える。当初の精神に立ち返り、より花を愛する人の力を活用すべきだ。また、コスト面も含めて見直すべき時期に来ていると考える。</p> <p>質問1 花いっぱい運動の趣旨は。</p> <p>質問2 現在の花苗の配布状況や事業全体の取り組み。</p> <p>質問3 花いっぱい運動の課題や改善点。</p> <p><u>2. サーマルリサイクルについて（市民部長）</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>サーマルリサイクルという考え方がある。簡単に言えば熱回収ということである。本市におけるプラスチック系のごみの選別と、ささゆりクリーンパークの処理能力、また今後のごみの出し方の広報に変更はあるか。</p> <p>質問1 本市における食品トレイ等の再生は。</p> <p>質問2 プラスチック系ごみのささゆりクリーンパークでの位置づけは。</p> <p>質問3 プラスチック系のごみの出し方についての広報。</p> <p><u>3. 防災土の地域組織化促進を（総務部長）</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p>

	<p>本市において、現在、防災士は348名存在する。これは毎年増えてゆく。各地の防災士の組織化を促進し、自主防災や自治会防災委員会などの助け手となるよう促進はできないか。</p> <p>質問1 防災士の現状、市の負担等。      質問2 各地の防災士の活躍、組織化等。      質問3 自主的に防災士同士が集まるような工夫を。</p> <p><b>4. 市道の街路樹保護の責任は（建設部長）</b></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>本年1月、市内緑ヶ丘で197本ものトウカエデの街路樹が根元から切り倒された。自治会主導で伐採は進められたようだが、市道に生えている街路樹は市にその管理責任があるのではないか。その経緯と今後の方策を問う。</p> <p>質問1 緑ヶ丘の街路樹伐採についての経緯は。      質問2 自治会に市道の街路樹を伐採する権限はあるか。      質問3 市道についての市の管理責任と今後の対応について。</p>				
No.	<table border="1"> <thead> <tr> <th>質問者</th><th>質問項目（答弁者）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11 伊藤 健二 (日本共産党 可児市議団)</td><td> <p><b>1. もう一步踏み込んで交通安全対策を（総務部長、建設部長）</b></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>地域要望を伝え大型貨物車通行規制を要請したが注意看板の設置に止まった。運送業者との合意が得られず、交通規制がかからない。危険な時間帯に小中学生通学、通勤、児童登校列を守る対策を是非実現を。</p> <p>質問1 交通安全対策をもう一步踏み込んで、運輸事業者と交渉を。      質問2 土田地内の「産業道路」化できない規模・構造・道路環境の市道を今後どうするか。</p> <p><b>2. 住民の不安を積み増すリニア建設（建設部長、市民部長）</b></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>今後百万m<sup>3</sup>余の残土が地表に搬出され汚染リスクが高い土壤が積み上がる。県知事が指示した再発防止、安全対策の効果の程はあるか。「残土置場」環境保全対策、JR事業者の残土管理は適切かを問う。</p> <p>質問1 建設工事事故、環境汚染を予防するために、県知事がJR事業者に求め、発出した対策とその効果について説明を。      質問2 掘削残土置場から環境汚染が相次ぎ判明し、原因究明と市としての今後の対策・考え方は。</p> </td></tr> </tbody> </table>	質問者	質問項目（答弁者）	11 伊藤 健二 (日本共産党 可児市議団)	<p><b>1. もう一步踏み込んで交通安全対策を（総務部長、建設部長）</b></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>地域要望を伝え大型貨物車通行規制を要請したが注意看板の設置に止まった。運送業者との合意が得られず、交通規制がかからない。危険な時間帯に小中学生通学、通勤、児童登校列を守る対策を是非実現を。</p> <p>質問1 交通安全対策をもう一步踏み込んで、運輸事業者と交渉を。      質問2 土田地内の「産業道路」化できない規模・構造・道路環境の市道を今後どうするか。</p> <p><b>2. 住民の不安を積み増すリニア建設（建設部長、市民部長）</b></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>今後百万m<sup>3</sup>余の残土が地表に搬出され汚染リスクが高い土壤が積み上がる。県知事が指示した再発防止、安全対策の効果の程はあるか。「残土置場」環境保全対策、JR事業者の残土管理は適切かを問う。</p> <p>質問1 建設工事事故、環境汚染を予防するために、県知事がJR事業者に求め、発出した対策とその効果について説明を。      質問2 掘削残土置場から環境汚染が相次ぎ判明し、原因究明と市としての今後の対策・考え方は。</p>
質問者	質問項目（答弁者）				
11 伊藤 健二 (日本共産党 可児市議団)	<p><b>1. もう一步踏み込んで交通安全対策を（総務部長、建設部長）</b></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>地域要望を伝え大型貨物車通行規制を要請したが注意看板の設置に止まった。運送業者との合意が得られず、交通規制がかからない。危険な時間帯に小中学生通学、通勤、児童登校列を守る対策を是非実現を。</p> <p>質問1 交通安全対策をもう一步踏み込んで、運輸事業者と交渉を。      質問2 土田地内の「産業道路」化できない規模・構造・道路環境の市道を今後どうするか。</p> <p><b>2. 住民の不安を積み増すリニア建設（建設部長、市民部長）</b></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>今後百万m<sup>3</sup>余の残土が地表に搬出され汚染リスクが高い土壤が積み上がる。県知事が指示した再発防止、安全対策の効果の程はあるか。「残土置場」環境保全対策、JR事業者の残土管理は適切かを問う。</p> <p>質問1 建設工事事故、環境汚染を予防するために、県知事がJR事業者に求め、発出した対策とその効果について説明を。      質問2 掘削残土置場から環境汚染が相次ぎ判明し、原因究明と市としての今後の対策・考え方は。</p>				

**この一覧表は、議員から提出された発言通告書の件名・要旨欄からそのまま掲載したものです。**